

～会議開催結果の概要～

1. 作成日	令和7年2月28日（金）
2. 会議名	第1回海南市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会
3. 開催日時	令和7年2月17日（月） 午後1時から午後2時55分まで
4. 開催場所	海南市役所2階 第一委員会室
5. 議題及び結論	<p>議題1 委員長・副委員長の選任 事務局案のとおり承認</p> <p>議題2 海南市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画の進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の高齢者人口の状況等 ・計画の進捗状況及び実績評価 ・アウトカム指標の導入 <p>議題3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュール
6. 発言の内容	<p>議題1 委員長・副委員長の選任 質疑等なし</p> <p>議題2 海南市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画の進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の高齢者人口の状況等 <p>◆委員からの質疑</p> <p>①第9期計画において、令和6年度の計画値と実績値が大きく乖離している箇所及びその理由について （事務局） 介護医療院、住宅改修費、看護小規模多機能型居宅介護が大きく乖離している。増減の理由については、それぞれサービスの廃止及び新設、要介護1及び要介護2の介護認定者数の減少、新規事業所の運営開始といったことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の進捗状況及び実績評価 <p>◆委員からの質疑</p> <p>①事業所が廃止したケースについて （事務局） 看護小規模多機能型居宅介護の事業所が、令和6年9月1日から運営開始となっている。その他の新規開設、あるいは事業廃止の事業所数については資料を持ち合わせていないため回答しかね</p>

る。

②外出支援ボランティアの「乗ってって海南」について

(委員) いい取り組みだと思い、私たちの地区もそういうことを進める話はあるが、私たちにそういうことを課せられると少し難しいと感じるため、市のほうで対策を考えていただきたいし、運転をする人がどれだけいるかということが大事だと思う。

(事務局)

この運行を、「自治会さんの方でお願いします」という形で進めていくことは今のところ考えておらず、あくまでボランティア活動として希望のある方を中心に活動を展開していくことを考えている。

また、当該地区で展開されている「乗ってって海南」の運転をされている方については、その地区以外の方も参加していただいているため、仲間集めをしながら幅広く展開したいと考えている。

(委員) ※追加意見

計画に載せることによって、地域での実施が必須のように感じ、少し不安に感じられたと思うが、本質的なところはあくまで地域の中でそういうニーズがあったときにマッチングをしたり、それを立ち上げるための支援を市がしっかり実施するというところで、計画に載っているがゆえに実施が義務といったことではない、という理解でよいか。

(事務局)

そのとおり。

③多職種連携にどのような職種の方が集まっているか

(事務局)

歯科衛生士や歯科医師等の口腔関係者も含めた医療と介護の専門職の方が集まっている。

④介護や福祉の仕事を知る機会に関する広報活動について

(事務局)

県が実施する福祉、介護、保育の就職フェア和歌山や、介護の仕事の未経験者向けの就職相談会、福祉の仕事職場体験といったような、各種のイベント等の開催、介護の仕事魅力啓発ガイドブックなども発行されている。

また、高校生を対象とした介護現場を正しく理解する出前講座等も実施されており、これらの機会を通じて啓発、周知、広報を実施していきたい。

⑤第二層協議体の活動を計る指標について

(事務局)

サロンや子ども食堂の立ち上げ支援など、居場所づくりから関わっていく中で、当該地域のニーズや状況把握を行いながら協議体の設置がされるように支援していく。

(委員) ※追加意見

買い物だけではなく、サロンに送迎する方法も作っていただけたらありがたい。

(事務局)

通いの場に行く手段がないという問題も増えつつある。地区の話し合いの中ではこのテーマについて頻繁に取り上げられているということなので、この辺についてもしっかりと取り組んでいきたいと考えている。

⑥介護職員に関する報酬について

(事務局)

平成 23 年度以降、処遇改善加算といった加算が段階的に講じられてきたところである。

今後も抜本的な介護報酬引き上げについて、被保険者あるいは地方自治体保険者の負担を強いることのないように、国の責任においてしっかりとした財源を確保していただけるよう、市長会等を通じて強く国の方に提案していきたい。

⑦ケアプラン点検における個別の事業者に対する研修等について

(事務局)

外部の主任ケアマネジャーと連携し、プランを作成されたケアマネジャーと対面しながら点検を実施している。そうすることによって、介護支援専門員の資質の向上を図るとともに、真に必要なサービスが確保されるように改善を図っているところである。

⑧認知症対応型共同生活介護の利用者数が指標になっていること

	<p>について (事務局)</p> <p>地域の状況を把握するための1つの指標として国の方で作られたものであり、海南省の状況を県や全国と比べるための1つの物差しである。国が示す指標を参考に、海南省の状況を計っていきたい。</p> <p><u>・アウトカム指標の導入</u> 質疑等なし</p> <p>議題3 その他</p> <p><u>・今後のスケジュール</u> 質疑等なし</p>
7. 備考	